宇治田原工業団地の「株式会社 大昌」様のご厚意により、以前も寄贈いただいていたのですが、本年度改めて朝日学生新聞社発行の「朝小ニュース あれこれ」を寄贈いただくことになりました。ありがとうございます。

図書室前の廊下に常設し、子どもたちが新聞に親しめるように活用しています。今日も早速、休み時間に図書室にやってきた子どもたちが熱心に読んでいました。



11:27

2021/09/29 夏休み作品展(6年)

| by 田原

遅くなりましたが、今回は6年の子どもたちの作品を掲載します。

実は、9月 **10** 日に掲載するはずだったのですが、下書きの状態のままで最終決定のボタンをクリックし忘れていました。申し訳ありませんでした。

絵画は、防火ポスターが全員の課題です。そのほか、絵画や立体作品、自由研究、書道等の自由課題があります。自由課題にもそれぞれ工夫が見られるのはさすが最高学年です。









2021/09/28 運動会のリハーサルに園児たちがやってきました

l by 田原

今日、町立保育所の園児たちが10月9日(土)に予定されている運動会のリハーサルにやってきました。昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染予防のために、本校の運動場を使用されます。

園児たちは、先生の話をしっかり聞いて、年長、年中、年少の順に、徒競走や表現運動の練習を一生懸命が んばっていました。そして、その姿をとても微笑ましく感じました。

また、新型コロナウイルス感染予防のために、小学校の運動会で例年実施していた来入児競技を取りやめたので、来年度小学校に入学してくる園児たちが、小学校の施設や雰囲気を感じられる機会ができたことをうれしく思います。





2021/09/27 リレーのバトン練習(5年)

| by 田原

5年が運動会の団体競技で行うリレーの練習をしていました。はじめは、渡し手が右手でバトンを持って、受け手も右手で受け取るパターンが多く、渡し手と受け手が交差したり、渡しにくそうにしていました。

私が子どもの頃や担任をしていた時には、バトンは右手で受け取って、それを必ず左手に持ち替えると指導していました。しかし、今は、「コース内で受け手と渡し手の交錯がないよう、受け手は渡し手の反対の手で受け取る(左手から右手など)|という指導をしています。

日本代表が 4×100 m リレーで銀メダルに輝いた 2016 年リオデジャネイロオリンピックの決勝では、バトンパスが鍵となりました。この時のバトンは 1 走から「右→左→右→左」と持ちかえなしです。 バトンを持ち替えないことで、バトンを落とすリスクが下がったり持ちかえるタイムロスがなかったりというメリットがあります。

授業では今後、持ち替えのリスクを少なくしながら、受け手と渡し手がぶつからないような工夫をメンバー と相談して決めていきます。



2021/09/24 コスモスがきれいに咲いています

| by 田原

校庭のコスモスがきれいに咲いています。コスモスはキク科の植物で、アメリカの熱帯地域が原産の外来種ですが、不思議と日本の風景に合っている気がします。また、「秋桜(あきざくら)」の和名は、主に秋に咲き、花弁の形が桜に似ているところからつけられたそうです。



11:18

2021/09/22 自分でできるけがの手当

| by 田原

エントランスの黒板に、養護教諭が保健に関する掲示物を作っています。今月のテーマは、9月9日の救急の日にちなんで「保健室に来る前に、自分でできるけがの手当」です。元気に遊んでけがをしてしまったときに、まず自分で対処できる手当の仕方を学びます。

例えば、転んでしまって「すりきず」ができたときはどうすればよいのか。下の写真のように、「すりきず」から線をたどった「+」の紙をめくると、「洗い流す」と答えが出てきます。水道水で傷口についた砂や汚れを洗い流してから、消毒、止血などの手当を行うとよいことがわかります。

けがをしたときは、慌てたり騒いだりせず、落ち着いて、まず応急手当を行うことが大切です。





2021/09/21 朝学習「タブレット指導」

| by 田原

田原小学校では、タブレット端末を活用した指導を開始した5月半ばより、質の高い学びを実現するために、日々の授業の中でタブレットを活用した効果的な指導法の研究を進めています。

さらに2学期からは、計画的にスキルアップをはかるため、毎週火曜日と木曜日の朝学習を「タブレット指導」の時間としました。そこでは、タイピング練習やネット検索、ドリル教材を使った学習はもとより、学年が進むにつれて、学習アプリや学習サイトの活用、掲示板機能、オンライン会議等、発達段階に合わせて指導を進めています。



10:45

2021/09/17 タブレットを活用した授業(4年2組)

| by 田原

今日の3時間目、4年2組ではタブレットにインストールされているロイロノートというアプリを活用した 道徳の授業が行われていました。子どもたち一人一人が自分の考えを書いた付箋を提出箱に入れると一覧が作 成され、それを電子黒板に表示したり各自で見たりすることで瞬時にクラス全員の考えを交流することができ ます。もちろんこの後何人かが意見を発表しながら授業は展開していくのですが、今まで以上に効果的な学習 を進められます。



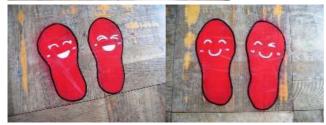
2021/09/16 足形マークのリニューアル

| by 田原

新型コロナウイルス感染防止対策の一つとして強化している「手洗い」に関わって、手洗い場の密を避ける ための待機場所として廊下に足形のマークを貼っていることを、以前このコラムで紹介しました。

その足形マークが劣化し剥がれはじめてきたので今回一新することになり、今後も継続して使用することを 踏まえてペンキで塗装しました。これで剥がれや汚れに対しても安心です。また、足形の顔に表情もついてい ておもしろいです。





14:30

2021/09/15 6年生の素晴らしい行動

| by 田原

本校の6年生4名(梅田くん、谷口くん、西出くん、橋本くん)が、郷之口にあるホース格納庫に以前からあった落書きを消すために、9月11日(土)に自ら進んでペンキの塗り直し作業をしたという連絡が学校に入りました。

4人は、学校の家庭科の授業で「地域に貢献できること」について考えたことをきっかけに、以前から気になっていたホース格納庫の落書きを消すことを思い立ったようです。担任の後押しもあり、自分たちで落書きを消すことを計画し、家族や消防団、役場等の協力を得て実現させました。当日はベンキを使ってきれいにホース格納庫を塗り直すことができ、作業を見ておられた近隣の方々も大変喜ばれていたそうです。

早速、校長室に4人を呼んで話を聞くとともに、4人のすばらしい行動に感動したことを伝えました。

そして、今日の一斉下校の際、全体指導の場で全校児童に紹介し、みんなで彼らのよい行いをたたえる拍手をしました。学校での指導が結びついたことをうれしく思うとともに、田原小学校の子どもたちの素晴らしさを改めて実感しました。





11:31

2021/09/14 掲示物「国語科で使用される用語一覧」

| by 田原

本校は、令和元年度より「新学習指導要領の趣旨を活かした国語科授業の在り方」というテーマで研究を重ね今年で3年目になります。今年度は、国語科で身に付けさせるべき系統的な指導事項(用語・用法)を教師が明確に指導し、それらを児童に習得、活用させる研究に取り組んでいます。

そこで、小学校の6年間で学ぶ国語科で使用される用語を一覧にした掲示物を作成し、エントランスに掲示しました。用語を「物語・詩」と「説明文」に分類し、学年順に並べて示し、一目でわかるようになっています。また、用語の札をめくると意味や用法が書かれており、意味と併せて覚えられる工夫もされています。例えば、4年で学ぶ「対比」という用語は、「二つのものを比べて、ちがいをはっきりさせること。対比して説明することで、それぞれの似ているところや違うところ、長所や短所がわかりやすくなります。」という具合です。前の学年で学習したことを振り返ったり、先の学年の予習ができたり、子どもたちが興味を持って楽しみながら学習してくれるとうれしいです。



2021/09/09 夏休み作品展(5年)

| by 田原

今回は5年の子どもたちの作品を掲載します。

絵画は、明るい選挙啓発ポスターが全員の課題です。そのほか、絵画や立体作品、自由研究、書道等の自由 課題があります。特に自由研究は力作がそろっています。













京都府に緊急事態宣言が発出されている中で、児童との接触を避けるため、今回も各教室の電子黒板に絵本の絵を映し、放送室から全校児童に向けて音声のみを放送していただきました。また、タブレットを活用して、一人一人で絵本を見ているクラスもありました。

今回読んでいただいたのは、「めっきらもっきら どおん どん」という絵本です。不思議な世界につれていってくれるファンタジックなお話で、テンポのよい躍動感あふれる読み聞かせに、子どもたちもあっという間に物語の世界に引き込まれていきました。

今回は村田さん1名での読み聞かせです。ありがとうございました。



10:17

2021/09/07 夏休み作品展(4年)

| by 田原

今回は4年の子どもたちの作品を掲載します。

絵画は、町民体育大会ポスターが全員の課題です。残念ながら今年の町民体育大会は中止となりましたが、応募したポスターの審査・表彰は行われます。そのほか、絵画や立体作品、自由研究等の自由課題があります。







2021/09/06 夏休み作品展(3年)

| by 田原

今回は3年の子どもたちの作品を掲載します。

絵画は、文化祭プログラム表紙原画への応募作品が全員の課題です。そのほか、絵画や立体作品、自由研究、書道等の自由課題があります。









2021/09/03 夏休み作品展(2年)

| by 田原

今回は2年の子どもたちの作品を掲載します。

絵画は、明るい家庭作り(家庭の日)絵画展への応募作品が全員の課題です。そのほか、絵画や立体作品、自由研究等の自由課題があります。









2021/09/02 夏休み作品展(1年)

| by 田原

夏休みに子どもたちが制作した絵画や立体作品、自由研究などを展示する「夏休み作品展」が本日で終了しました。新型コロナウイルスの感染拡大や京都府に緊急事態宣言が発出されていることを受けて、残念ながら今年も昨年度に引き続いて一般公開はせず、本校の児童のみの鑑賞とさせていただきました。保護者や地域の方々に鑑賞いただく機会を設けることができなかったことを申し訳なく思っております。

そこで、展示作品の写真を学年ごとに順次掲載させていただきます。今回は1年の子どもたちの作品です。







2021/09/01 「青少年ピースフォーラム」修了証書授与

| by 田原

8月8日 (日) に開催された「青少年ピースフォーラム」に参加した 4名の児童に、校長室で修了証書を授与しました。

今年は新型コロナウイルス感染拡大の影響で、町で実施されていた「広島平和学習」と「平和のつどい」が中止になり、ピースフォーラムがオンラインで開催されることになったため、町内の3小中学校の児童会・生徒会が子どもたちの代表として参加することになりました。

フォーラムでは、被爆体験講話や長崎原爆の実相について学んだ後、オンライン交流会が行われました。平和の大切さや命の尊さについて学ぶよい機会となったようです。



13:22